

日本工学会科学技術人材育成コンソーシアム
2023年度第3回コンソーシアム会議 議事録

日 時： 2023年10月13(金) 16:00～17:35

場 所： Zoom ミーティング

出席者：(敬称略) 出席者下線

代 表：岸本喜久雄 (部会2) 副代表：山本誠 (部会3)

幹 事：白旗弘実 (部会1)

委 員：結城義敬、竹下隆晴、湯地敏史、松村暢彦、高橋章浩、佐藤勲、
中澤浩介、三田清文、新宮清志、吉田佳典、後藤まどか、
廣瀬壮一、井上裕嗣

維持員：森田勉

オブザーバ：對崎真楠、土屋大地、和田卓、原口亮治

顧 問：有信睦弘、松瀬貢規

事務局：島田敏男、竹内章晃

議 題： (順不同)

1. 2023年度第2回(8/18)コンソーシアム会議議事録確認
2. 各部会報告
3. 話題提供 文部科学省、国土交通省の人材育成に関する取り組みについて
4. 2023年度人材育成コンソーシアム活動の進め方
5. その他

配布資料：

- 0-1： 2023年度第3回科学技術人材育成コンソーシアム会議 議題表
- 1： 2023年度第2回コンソーシアム会議(2023/8/18)議事録(案)
- 2： 話題提供：文部科学省 イノベーション人材育成に関する取組
- 3： 話題提供：国土交通省 日本の社会資本整備・管理体制の確保に向けて

議 事：

1. 前回(2023年度第2回)コンソーシアム会議(2023/8/18)議事録確認
資料1に基づき前回議事録を確認し、承認された。

2. 話題提供

(1) 文部科学省での人材育成の取り組み

- ・博士人材の必要性
- ・博士課程への進学に関する現状と対応
- ・若手研究者等の育成・活躍促進
- ・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性研究者)
- ・国の支援が終われば終わりではなく、大学独自の支援が続けられるような仕組みが必要である。
- ・学会は博士学生の横のつながりを提供する場にもなり重要である。

- 学会がロールモデルを示すことができるとよい。

(2) 国土交通省での人材育成の取り組み

- ・ 自然災害の激甚化，インフラの老朽化
 - ・ i-Construction：建設業のDX，AI，ロボット，ドローンの活用
 - ・ メンテナンス技術者育成，DX支援
 - ・ オンライン現場見学
- 施工機械の自動化は機械メーカーも行っており，操作は楽になっている。
- AI，ロボットなどの社会実装もすすんできているが，課題も多い。
- インフラ老朽化は地域住民と協力することも大事。

3. 各部会報告

1) コンソーシアム HP 記載内容の 2023 年度の更新が続いていることが報告された。

2) 部会 2 および 3 からは下記のとおり，世界エンジニアリングデーについて報告があった。

2024 年 3 月 4 日の開催で二部構成である。第一部は人材育成で大学教育に関係する人で女子大理工系の学部がある奈良女子大学，お茶の水女子大学，高専機構の校長が参加予定である。

第二部は若手研究者のプロジェクトリーダー 5～6 人のパネルディスカッションである。

- 業界団体にエンジニアリングデーシンポジウムに参加していただくことは歓迎である。

4. その他

1) 次回コンソーシアム会議

2024 年明けに行う。経産省からの話題提供を可能であれば依頼したい。

2) 日本建築学会からのメンバーについて

同学会から人材育成関係の方にメンバーに加わってもらうことを検討している。